

7110シリーズ

RoHS対応

7110 SERIES



- スペーサーエレメントによって加工物(ワーク)に合った高さが迅速に得られます。

仕様

No.	ねじ呼び	最大操作トルク N・m	最大締付力 kN	最大高さ mm
7110-12	M12	50	15	500
7110-16	M16	140	30	1100

製品ラインナップ

クランプユニット

スタンダードタイプ
クランプユニット7110M

No.	ねじ呼び
7110M-12	M12
7110M-16	M16

ハイトタイプ
クランピングユニット7110N

スタンダードクランプ	
No.	ねじ呼び
7110N-12-1	M12
7110N-16-1	M16

グーズネッククランプ	
No.	ねじ呼び
7110N-12-2	M12
7110N-16-2	M16

サポート

サポートエレメント7110S	
No.	ねじ呼び
7110S-12-1	M12, M16
7110S-16-1	M16, M20



スペーサーエレメント7110ZA	
No.	ねじ呼び
7110ZA-12-2	M12
7110ZA-16-2	M16

スペーサー

スペーサーエレメント7110Z



No.	ねじ呼び	高さ	No.	ねじ呼び	高さ
7110Z-12-1	M12	25	7110Z-16-2	M16	60
7110Z-12-2	M12	50	7110Z-16-3	M16	120
7110Z-12-3	M12	100	7110Z-16-4	M16	240
7110Z-16-1	M16	30			

スタンダードタイプ
ベースユニット7110F

No.	ねじ呼び	高さ
7110F-12-3	M12	30
7110F-16-3	M16	40

ワーク受けタイプ
ベースユニット7110FA

No.	ねじ呼び	高さ
7110FA-12-3	M12	30
7110FA-16-3	M16	40

ベースエレメント

スイベルタイプ

90度旋回タイプ
ベースユニット7110FS-1

No.	ねじ呼び	高さ
7110FS-12-1	M12	30
7110FS-16-1	M16	40

40度旋回+基準穴付タイプ
ベースユニット7110FP-1

No.	ねじ呼び	高さ
7110FP-12-1	M12	30
7110FP-16-1	M16	40

アଙ୍କクランプ時旋回タイプ
ベースユニット7110FS-3

No.	ねじ呼び	高さ
7110FS-12-3	M12	30
7110FS-16-3	M16	40

ロータイプ

ボルト穴用
スペーサーエレメント
7110FB

No.	ねじ呼び	高さ
7110FB-12-1	M12	8
7110FB-16-1	M16	12

Tスロット用
スペーサーエレメント
7110FT

No.	ねじ呼び	高さ
7110FT-12-1	M12	8
7110FT-16-1	M16	12

アクセサリ

ベースエレメント7110F-M(Tナット、ボルト付)



No.	適合T溝	ねじ呼び
7110F-M12	12, 14, 16, 18	M12
7110F-M16	18, 20, 22, 24, 28	M16

ブッシュ6363
ベースユニット
7110FP-1に
使用します。

セット
クランピングユニット7110B

No.	適合T溝	ねじ呼び
7110B-12	12, 14, 16, 18	M12
7110B-16	18, 20, 22, 24, 28	M16

クランプユニット(単体仕様)
クランプユニット7110A

No.	適合T溝	ねじ呼び
7110A-08	10	M 8
7110A-10	12	M10
7110A-12	14, 16, 18	M12
7110A-16	18, 20, 22, 24, 28	M16

スペーサエレメント(単体仕様)
スペーサーエレメント7110AS

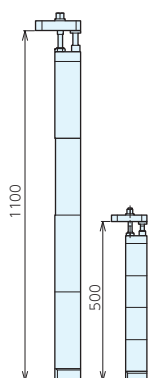
No.	ねじ呼び
7110AS-12-1	M12
7110AS-16-1	M16

■特長

スペーサーエレメントによって加工物（ワーク）に合った高さが迅速に得られます。

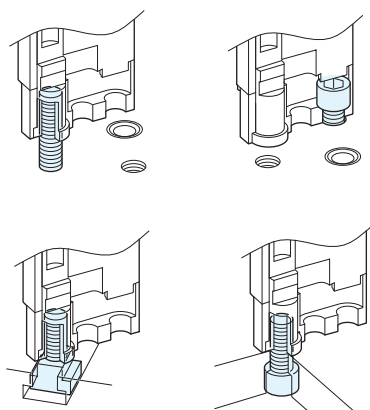
スペーサーエレメントは4つまで積み重ねることができます。

M12は最大500mmまで、
M16は最大1100mmまで
クランプできます。



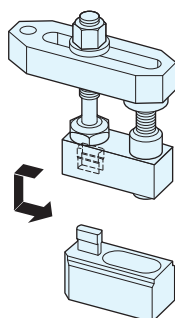
取付方法が選べます。

タップ穴、T溝、裏座ぐりの治具プレートにも取付ができます。

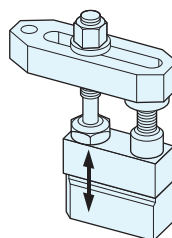


連結は差し込んでスライドするだけ。

単純な動作でクランプを構築することができます。



ユニットとユニットのインターロックにより縦横、確実に固定されます。



■参照ページ

E-9700G クランプGストレート  P.764 ▶	E-9700G クランプGLロング  P.764 ▶	E-9700K クランプアヒル型  P.780 ▶	E-9700D スラストボルト7110D  P.834 ▶	E-9700D スラストボルト7110DM  P.834 ▶
E-9700D スラストボルト7110DS  P.835 ▶	E-9730 アライニングボルト7110DH  P.827 ▶	E-9730 アライニングボルト7110DI  P.827 ▶	E-9700D スラストボルト エクステンション7110DV  P.835 ▶	

ベースエレメント7110FS-1/7110FP-1/7110FS-3

BASE ELEMENTS 7110FS-1/7110FP-1/7110FS-3

PAT.P No.E-9700F

RoHS対応

ERON®

AMF®

材質 S45C

熱処理 焼入

表面処理 黒染め

仕様・価格表



90度回転タイプ

* 在庫限りで廃番

オーダーNo.	No.	ねじ呼び	高さ	質量kg	価格
* 904441	7110FS-12-1	M12	29.7	0.67	37,000
* 904442	7110FS-16-1	M16	39.7	1.9	45,800



40度回転+基準穴付タイプ

* 在庫限りで廃番

オーダーNo.	No.	ねじ呼び	高さ	質量kg	価格
* 904439	7110FP-12-1	M12	30	0.9	41,000
* 904440	7110FP-16-1	M16	40	1.9	51,000

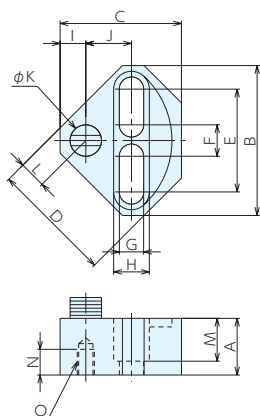


アンクランプ時旋回タイプ

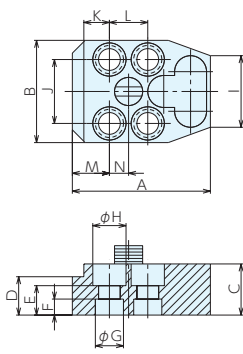
* 在庫限りで廃番

オーダーNo.	No.	ねじ呼び	高さ	質量kg	価格
* 904457	7110FS-12-3	M12	30	0.30	22,200
* 904458	7110FS-16-3	M16	40	0.63	34,300

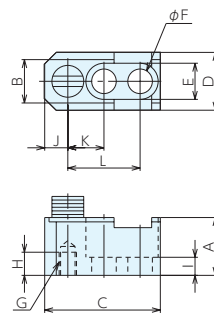
外形寸法



90度回転タイプ



40度回転+基準穴付タイプ



アンクランプ時旋回タイプ

90度回転タイプ

No.	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O(並目)
7110FS-12-1	29.7	88	67	70	60	18	12.5	19	14	24	18	16	20	18	M12×1.75
7110FS-16-1	39.7	105	85	85	72	22	17	25	18	32	22	19	25	25	M16×2

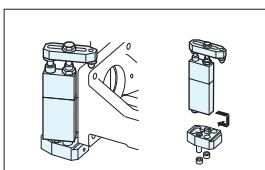
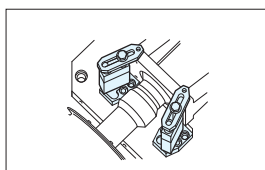
40度回転+基準穴付タイプ

No.	A	B	C	D±0.01	E	F	G ^{F7}	H	I	J±0.01	K±0.01	L±0.01	M	N
7110FP-12-1	88	64	30	25	16	9	16	12.5	42	40	15	25	24	10
7110FP-16-1	108	80	40	30	23	12.5	22	17	56	50	20	30	29	15

アンクランプ時旋回タイプ

No.	A	B	C	D	E	F	G(並目)	H	I	J	K	L
7110FS-12-3	30	25	65	30	19	12.5	M12×1.75	16	10	12.5	20	40
7110FS-16-3	40	30	80	40	25	17	M16×2	25	15	16	25	50

使用例



40度回転+基準穴付タイプ(7110FP)はブッシュ6363で位置決めを
すると、ワークの基準として使用することができます。
クランプユニットは固定する際に溝に沿って40度回転させることが
できます。

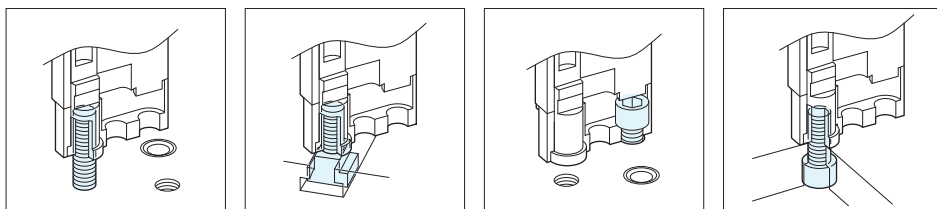
■使用方法

⚠ 注意事項

クランプユニット7110A以外は、治具ベースへの取り付けにはベースユニットが必要です。
クランプユニット単体、クランプユニット+スペーサエレメントだけでは治具ベースへ取付けできません。

ベースユニットを治具ベースに固定してください。

固定方法はTスロット、ベース裏面からねじ固定、ソケットスクリューでタップ穴に固定、スタッドボルトで固定と、ご使用になる治具ベースに合わせて選べます。



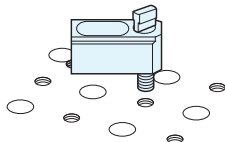
スタッドボルトで固定する場合、ベースエレメントにスタッドボルトをねじ込みます。

連結部を回転させ、治具ベースのタップ穴にねじ込みます。

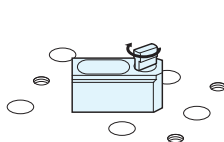
手でいっぱい締めたら連結部がベースエレメントの側面と平行になるように1/2回転以内で戻します。

この時点ではベースエレメントと治具ベースの間にスキマが生じますが、エレメントを連結させ、固定することによりスキマはなくなります。

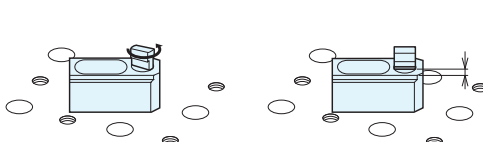
ベースエレメントの裏に
スタッドボルトを取り付けます。



連結部を回して
治具プレートに取り付けます。



手でいっぱい締め付けたら、
1/2回転以内で戻してベースエレメントと平行にします。



クランプ高さに応じてスペーサエレメントを選定し、ベースユニットの上に載せてご使用ください。

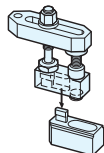
スペーサエレメントなしで、ベースエレメントにクランプユニットを載せることもできます。

スペーサエレメントは最大4つまで載せることができます。

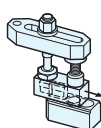
各エレメントの連結は、下になるエレメントの連結部を、上に載せるエレメントの溝に挿入にしてスライドさせます。

クランプユニットの固定用六角ナットを締めることで、クランプが固定されます。

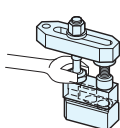
下側のエレメントの連結部を
上側のエレメントの溝
(逃がし部)に差し込みます。



上側のエレメントをスライドさせ、
下側の連結部を上側の
連結溝に差し込みます。



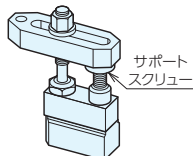
クランプユニットの固定用六角
ナットを締め付けて
エレメントを固定します。



サポートスクリューでクランプバーの高さを調節してください。

最上部の六角ナットによって、ワークをクランプすることができます。

サポートスクリューで
クランプバー
の高さを調整します。



最上部の六角ナットを
締め付けてクランプします。

